

## 附属、北門、六合、愛宕が好発進。 U-14北海道・旭川地区リーグ兼第6回会長杯秋季リーグ

U-14北海道・旭川地区リーグ兼第6回会長杯秋季リーグは、9月1日に4週間のインターバルを経て再開しました。9月15日までに第5節を終えました。高円宮杯出場チームやトレセン選手が所属するチームの関係から、試合数にはばらつきがありますが、10月第2週の予選リーグ終了まで熱戦が続きます。

### 第3節 9月1日(土) 花咲球技場

第3節は9月1日花咲球技場で行われました。第1試合では、附属が北都と対戦。7分に奥村が先制点をあげると、ゴールラッシュをみせ大量8点を奪い快勝しました。第2試合では留萌と神居が対戦。試合開始早々の4分留萌は中土井が先制点を奪います。しかし、その後はMF守本、宮崎を中心に神居が中盤でボールを支配します。後半終了直前、左サイドのスペースに出たボールをMF白川がドリブル突破し、角度のない所から決めて同点とします。後半も右サイドを突破したMF谷越のミドルシュート、中央を突破した守本のシュートで2点をリードします。しかし、終了が近づくとつれて、留萌がカウンターから攻撃をしかけ、44分中土井、55分佐藤が決めて引き分けに持ち込みました。第3試合以降はトレセン選手の北門中西、忠和山根が4得点をあげる活躍を見せ、大勝しました。

- A 附属 8 - 0 (2 - 0) 北都 奥村, 楠, 石ヶ森, 坂本, 大塚, 佐藤 (附)
- B 留萌 3 - 3 (1 - 1) 神居 中土井, 渡瀬 (留) 白川, 谷越, 守本 (神)
- A 北門 6 - 1 (3 - 0) 北星 中西, 鈴木, 高橋龍 (門) 本田 (星)
- C 忠和 7 - 0 (2 - 0) 上富良野 山根, 佐藤光, 佐藤恒 (忠)
- A 東光 10 - 1 (7 - 0) 美瑛 高橋, 田中, 加賀美, 石川 (東) 福原 (美)

### 第4節 9月2日(日)

第4節は花咲球技場などで8試合が行われました。花咲球技場の第1試合、第2試合では新チームになり強豪と目されている附属と愛宕が登場。附属は開始3分に石ヶ森が先制点を奪うと、26分にも石ヶ森、31分には中田が加点し3対0で快勝しました。愛宕はエースの越智が大爆発ダブルハットトリックの活躍で増毛を一蹴しました。第3試合のashurと神居は接戦となりました。15分ashurは宮本が先制点をあげます。その後はDF阿部を中心とした神居ディフェンスが安定し、互角の試合展開となる。しかし、ashurは38分宮本が中央からミドルシュートを決め2対0とします。神居は40分左MF白川の縦への突破からFW永井がねばり強く押し込んで1点を返しますが、万事休す。ashurがねばり強く勝ち点3を得ました。



北門vs美瑛 (花咲球技場)

中富良野会場の第1試合では明星と上富良野が対戦。1分に上富良野は高松が先制点をあげますが、明星はそこから巻き返し。18分、39分、46分と久保が得点しハットトリック。3対2で勝利を収めました第3試合では、忠和山根がハットトリックし、富良野東を下しました。

### 花咲球技場

- A 附属 3 - 0 (2 - 0) 東神楽 石ヶ森, 中田 (附)
  - B 愛宕 9 - 1 (4 - 0) 増毛 越智, 久保田, 石崎, 大門 (愛)
  - B ashur 2 - 1 (1 - 0) 神居 宮本 (a) 永井 (神)
  - A 北門 9 - 0 (3 - 0) 美瑛 鈴木, 高橋龍, 小出, 佐藤, 中西 (北)
  - B 富良野西 2 - 0 (2 - 0) 留萌 熊谷, 西原 (富)
- 中富良野中学校
- C 明星 3 - 2 (1 - 1) 上富良野 久保 (明) 高松, 中田 (上) [警] 大森 (明), 高松 (上)

- B 六合 6 - 0 (2 - 0) 中富良野 0・G, 渡邊, 柳原, 河村, 野村 (六) [警] 大谷 (中)
- C 忠和 7 - 0 (4 - 0) 富良野東 笠松, 山根, 井澤, 堀田, 大西 (忠)

### 第5節 9月8日(土) 花咲球技場

日高で北海道トレセンが行われている8日は、花咲球技場で3試合が行われました。第1試合は北星と美瑛が対戦、北星は中盤からMF本田が再三飛び出しチャンスを作ります。その本田が7分、20分と得点するとその後もゴールを重ね、新重、安藤が2得点。美瑛もFW金刺、MF浦島が攻撃をしかけますが、1点を返すにとどまりました。第2試合は9人の増毛が林を中心のボールポゼッション。太田が何度も中富良野ゴールを脅かします。しかし、トップの斉藤を中心にカウンターをねらう中富良野は、10分にその斉藤が先制点をあげると、勢いにのります。斉藤は4得点の大活躍をみせ、増毛を圧倒しました。第3試合では野村、渡辺のツートップが活躍した六合が神居を6対0で破りました。



六合vs神居 (花咲球技場)

- A 北星 7 - 1 (5 - 0) 美瑛 本田, 浅川, 新重, 安藤 (北) 浦島 (美)
- B 中富良野 5 - 1 (1 - 0) 増毛 斉藤, 大西 (中) 田中 (増)
- B 六合 6 - 0 (3 - 0) 神居 野村, 渡辺, 杉森 (六)

### 第6節 9月9日(日)

第6節は花咲球技場と留萌中学校で4試合が行われました。第1試合は北星と北都が対戦。北星は3分本宮の右サイドのセンタリングを村上が合わせて先制します。その後も本田を中心に攻撃をしかける北星は4点を奪いました。北都も高井を中心に守備で対抗しますが、1点を奪えず敗れ去りました。第2試合は前半から美瑛のペースで試合が進みます。出足に勝り、ルーズボールをよく拾います。右サイドの浦島を中心に金刺のスピードを生かしたダイレクトプレーで再三ゴールに迫ります。後半も中盤で福原がボールを拾って押し気味に進めます。守備陣でも廣瀬が相手の攻撃の芽をつみ、2対0で東陽を破り、初白星をあげました。



六合vs富良野西

### 花咲球技場

- A 北星 4 - 0 (1 - 0) 北都 村上, 本田, 浅川 (星)
  - A 美瑛 2 - 0 (0 - 0) 東陽 榎城, 金刺 (美)
  - B 六合 3 - 0 (1 - 0) 富良野西 永井, 渡辺, 川上 (六)
- 留萌中学校
- B 留萌 3 - 0 (2 - 0) 増毛 中土井, 大河原 (留)

### 第7節 9月15日(土)

第7節は花咲球技場、富良野東中学校を会場に6試合が行われました。第1試合では愛宕と神居が対戦。愛宕は前半に越智が2得点、多田が1得点しペースを握ります。後半は得点こそありませんでしたが、神居を3対0で破りました。第2試合は永山南と北星が対戦。両チームとも一歩も譲らないゲームは、永山南片山、北星浅川が得点しドローに終わりました。第3試合の明星は7分に久保が先制点をあげると、33分にはPKを大平が決めて2対0で春光台を突き放しました。

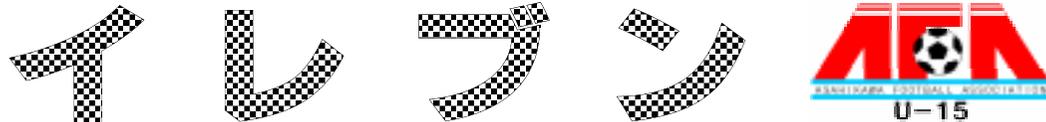


北門vs富良野西

富良野東会場での東明と富良野西は、9分オウンゴールで先制した東明が、29分ハーウェー付近から松井がドリブル突破を見せ追加点を奪います。富良野西も53分関戸のセンタリングに西原が合わせて1点を返しますが反撃もここまで。東明が富良野西を破りました。

### 花咲球技場

- B 愛宕 3 - 0 (3 - 0) 神居 越智, 多田 (愛)
  - A 永山南 1 - 1 (1 - 1) 北星 片山 (永) 浅川 (北)
  - C 明星 2 - 0 (1 - 0) 春光台 久保, 大平 (明)
  - A 北門 7 - 0 (3 - 0) 東陽 佐藤, 鈴木, 中西, 高橋 (北)
- 富良野東中学校
- B 東明 2 - 1 (2 - 0) 富良野西 0・G, 松井 (東) 西原 (富)
  - C 神楽 14 - 0 (7 - 0) 富良野東 川上, 上野, 石川, 首藤, 田畑, 綿谷, 小川 (神)



## 附属、北門、六合、愛宕が好発進。 U-14北海道・旭川地区リーグ兼第6回会長杯秋季リーグ

U-14北海道・旭川地区リーグ兼第6回会長杯秋季リーグは、中盤戦を迎え、各グループとも有力チームが順当に勝ち点を伸ばし始めました。グループAでは啓北、附属、グループBでは愛宕、六合、グループCでは緑が丘、広陵が快進撃を続けています。

### 第8節 9月16日(日)

第8節は9月16日に2会場で5試合が行われました。第1試合では神楽が上富良野と対戦。石川のハットトリックで神楽が4対0で勝ちました。第2試合はグループCのダークホース忠和と明星が対戦。2分忠和は井澤が先制点を奪います。明星は11分大平がハーフライン付近から直接FKを決めます。しかし、忠和は28分、山根が右サイドで相手DF二人を抜いてセンタリング、井澤が合わせて決勝点を奪いました。第3試合は永山と春光台が対戦。永山は12分志摩が左からドリブルシュートし先制します。さらに25分には、佐藤が右からのセンタリングを頭で押し込んで追加点を奪い2対0で勝ち点3を得ました。第4試合は附属と東光が対戦。附属は大塚の2得点活躍などで東光を4対0でくだしました。



附属vs東光(忠和中学校)

増毛中学校会場では神居と増毛が対戦。9人の増毛に対し、神居も9人で試合を行いました。序盤から攻勢に出る神居は、14分守本が先制点をあげると、20分には谷越、21分には宮崎が連続得点します。さらに攻撃の手を緩めない神居は吉田、白川が加点します。増毛も終盤反撃しますが及ばず、神居が初白星をあげました。

忠和中学校

- C 神楽4 - 0 (1 - 0) 上富良野 石川、首藤(神)
- C 忠和2 - 1 (2 - 1) 明星 井澤(忠)大平(明)
- C 永山2 - 0 (2 - 0) 春光台 志摩、佐藤(永)
- C 附属4 - 0 (3 - 0) 東光 大塚、阿部恵、佐藤(附)

増毛中学校

- B 神居5 - 3 (3 - 0) 増毛 守本、谷越、宮崎、吉田、白川(神) 太田、林、田中(増)

### 第9節 9月17日(月)

第9節は花咲球技場など3会場で行われました。花咲球技場の第1試合では、永山南と東光が対戦。東光は田中、高橋を中心に永山南の中盤を上回ります。永山南を押し込める場面も多いものの得点はあげられずスコアレスドローに終わりました。第2試合は附属と東陽が対戦。東陽の粘りになかなか得点をあげられなかった附属ですが、16分に石ヶ森のセンタリングから中田が得点をあげると、あとはゴールラッシュを見せ、7対0で大勝しました。第3試合の啓北、第4試合の緑が丘も実力差を見せつけ、それぞれ北都、春光台に圧勝しました。



緑が丘vs春光台

中富良野会場の第1試合では中富良野と富良野西が対戦。2分富良野西は西原が先制点を奪います。しかし、中富良野は22分には石神が同点ゴールをあげると、43分には斉藤が決勝点をあげ2対1で逆転勝利を収めました。

増毛会場では東明と増毛が対戦しました。東明はエース松井を中心に攻撃陣が爆発。松井がハットトリックを記録するなど7対1で快勝しました。

### 花咲球技場

- A 永山南0 - 0 (0 - 0) 東光 [警] 山本(永)
  - A 附属7 - 0 (4 - 0) 東陽 中田、石ヶ森、奥村、大塚、阿部恵(附)
  - A 啓北9 - 0 (4 - 0) 北都 山内、藤原、茂木、O.G(啓)
  - C 緑が丘7 - 0 (5 - 0) 春光台 宮下、近江、荒川、香西(緑)
- 中富良野中学校
- B 中富良野2 - 1 (1 - 1) 富良野西 石神、斉藤(中) 西原(富) [警] 宇野(富)
  - C 永山9 - 0 (5 - 0) 富良野東 志摩、野田、鈴木、佐藤(永)
- 増毛中学校
- B 東明7 - 1 (3 - 1) 増毛 梅木、木下、松井、清水、森(東) 太田(増)

### 第10節 9月22日(土)

第10節は9月22日花咲球技場と愛宕中学校を会場に行われました。花咲球技場の第1試合

では東神楽と永山南が対戦。開始1分朝日のシュートで先制した東神楽は、その後も中盤の速いプレッシャーで試合の主導権を握ります。そして15分鳥毛がペナルティエリアの外から約30mのミドルシュートをたたき込み追加点をあげます。後半は永山南も徐々にサイドから攻撃をしかけます。33分には大塚のシュートがこぼれたところを松元がプッシュして1点差に詰め寄ります。後半は我慢の時間帯が続いた東神楽ですが、前半の2点を守りきり勝ち点3を得ました。第2試合は10人の留萌がashurと対戦。前半は松村、高畑を起點に形を作るashurが攻勢。宮本、工藤が再三シュートを放ちます。しかし、留萌GK石川が好セーブを見せ得点を許しません。ashurの攻撃をしのいだ留萌は終了間際中土井が中央をドリブルで突破しシュートを放ち決勝点をあげました。第4試合は緑が丘に対し、永山が厳しいプレスをしかけ好ゲームとなりました。永山は3トップの志摩、佐藤、鈴木を中心にカウンターから緑が丘ゴールを脅かします。しかし、中島を中心にその攻撃をしのいだ緑が丘は、18分相手DFのボールを高い位置で奪った宮下がGKの動きをよく見て正確なシュートを右隅に決めます。さらに、21分には宮下の突破から荒川が追加点をあげます。両チームの差は点差ほど感じられませんでしたが、試合巧者ぶりを発揮した緑が丘が、40分にはPKを中島が決め3対0で快勝しました。



緑が丘vs永山

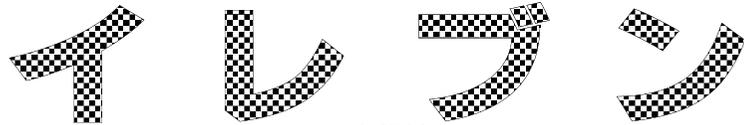
愛宕中学校会場の第1試合では東明と神居が対戦。一進一退の攻防となりましたが、16分ゴール前から佐々木が決勝点となるゴールを決め東明が辛勝しました。第2試合ではこのグループの天王山と言うべき愛宕と六合が対戦。前半は風上の愛宕のペースで試合が進みます。15分には右サイドを切れ込んだ越智が豪快なシュートを決め先制します。六合は渡辺を中心に反撃しますが、大橋を中心とした愛宕のゴールを割れません。このまま愛宕の勝利かと思われましたが、51分六合は柳原がミドルシュートを決め、貴重なドローに持ち込みました。第3試合では広陵と上富良野が対戦。開始直後から互いにボールへの寄りが速い展開となります。そんな中、5分広陵は松岡がミドルシュートを決め先制し、ゲームは広陵ペースとなります。後半も広陵がリズムをつかみませんが、なかなか追加点をあげられません。しかし、57分DFのウラに抜け出て松岡が落ち着いて決めてだめ押しゴールをあげました。

### 花咲球技場

- A 東神楽2 - 1 (2 - 0) 永山南 朝日、鳥毛(東) 松元(永)
- B 留萌1 - 0 (0 - 0) ashur 中土井(留)
- A 啓北11 - 0 (4 - 0) 美瑛 藤原、池田、保田、山内、笠原、高橋竣、新井(啓)
- C 緑が丘3 - 0 (2 - 0) 永山 宮下、荒川、中島(緑)

愛宕中学校

- B 東明1 - 0 (1 - 0) 神居 佐々木(東)
- B 愛宕1 - 1 (1 - 0) 六合 越智(愛) 柳原(六)
- C 広陵2 - 0 (1 - 0) 上富良野 松岡(広)



## 緑が丘、啓北、広陵など有力チームが連勝。 U-14北海道・旭川地区リーグ兼第6回会長杯秋季リーグ

U-14北海道・旭川地区リーグ兼第6回会長杯秋季リーグは、終盤戦に入りました。啓北、附属、愛宕、六合、緑が丘、広陵といった有力チームが順当に勝ち点を伸ばしています。

### 第11節 9月23日(日)

第11節は広陵中学校など3会場で9試合が行われました。広陵中学校での第1試合は広陵と春光台が対戦。序盤から優位に試合を進める広陵が、16分FKのチャンスから田中が決めて先制します。さらに前半ラストタイムにはCKの混戦から深川が追加点をあげます。後半にも富樫の得点で駄目を押しした広陵が3対0で快勝しました。第2試合は永山南と北都が対戦。永山南がペースを握りますが、北都はカウンターから中村が決めて先制します。しかし後半永山南の攻撃が爆発。43分藤原が同点ゴールをあげると、58分FK片山が直接決めて逆転しました。第4試合は北門と東光が対戦。19分田中のヘッドで東光が先制します。しかし北門は24分小出がセンターリングをボレーで合わせて同点にすると、29分にも小出がミドルシュートを決めます。後半にも中西が得点し、北門が東光を3対1で突き放しました。



啓北会場の第1試合では山内を中心に啓北が開始直後から猛攻を見せます。藤原は7分間でハットトリックを完成。その後も怒濤の攻めを見せ圧勝しました。第2試合は中富良野がエースの斉藤にボールを集めて攻撃のリズムをつかみます。斉藤はハットトリックを達成する活躍で神居を3対0で下しました。第3試合は永山と神楽が対戦。両チームとも中盤からの厳しいプレスをかけあう試合となります。互いに好守の切り替えの早い中、永山は高田を起点に左サイドの志摩からチャンスをつかみます。一方の神楽は首藤のドリブル、スルーパスからFW石川が得点の機会を探ります。なかなか得点が生まれなかった試合は、48分鈴木が先制得点をあげます。しかし、その1分後FKのこぼれ球を寺林が35mのロングシュートを決めドロウに持ち込みました。第4試合は松井を中心に健闘した東明ですが、地力に勝る愛宕が後半爆発。34分石崎のセンターリングを素早いターンで越智が先制点をあげると、45分多田、50分鈴木が加点3対0で勝ちました。

### 広陵中学校

- C 広陵 3 - 0 (2 - 0) 春光台 田中, 深川, 富樫 (広)
- A 永山南 3 - 1 (0 - 1) 北都 藤原, 片山 (永) 中村 (北)
- A 附属 3 - 0 (3 - 0) 美瑛 佐藤, 石ヶ森, 大塚 (附)
- A 北門 3 - 1 (2 - 1) 東光 小出, 中西 (北) 田中 (東)

### 啓北中学校

- A 啓北 11 - 0 (5 - 0) 東陽 藤原, 山内, 池田, 笠原, 保田, 新井 (啓)
- B 中富良野 3 - 0 (2 - 0) 神居 斉藤 (中)
- C 永山 1 - 1 (0 - 0) 神楽 鈴木 (永) 寺林 (神)
- B 愛宕 3 - 0 (0 - 0) 東明 越智, 多田, 鈴木 (愛)

### 上富良野富原運動公園

- C 緑が丘 5 - 0 (5 - 0) 上富良野 宮下, 荒川, 永井 (緑) [警] 近江 (緑)

### 第12節 9月24日(月)

第12節は留萌中学校と花咲球技場で6試合が行われました。留萌中学校会場では留萌がダブルヘッダーを行いました。第1戦は東明が木下, 松井の活躍で3対0で勝利を収めました。第2試合はエースの越智が5得点の活躍を見せた愛宕が6対0で快勝しました。

花咲球技場の第1試合では緑が丘が明星と対戦。豊田の2得点などで緑が丘が順当に勝ち点3をあげました。第2試合は東光がしびとい守りを見せましたが、啓北は個人技でこ

じあげ、山内の2得点などで東光を下しました。第3試合は点の取り合いとなりました。7分広陵は自陣からのFKに富樫が抜け出し先制点をあげます。永山は33分FKをウラかな飛び出した志摩が蹴りこんで同点に追いつきます。2トップの佐藤, 志摩のスピードを生かした攻撃を見せる永山がリズムをつかみ、47分には佐藤のシュートのこぼれ球を志摩がつめて逆転します。しかし、粘る広陵は49分深川のFKから富樫が抜け出して同点にすると、55分田中が個人技から決勝点をあげ、勝利を収めました。

### 留萌中学校

- B 東明 3 - 0 (1 - 0) 留萌 木下, 松井 (東)
- B 愛宕 6 - 0 (2 - 0) 留萌 越智, 多田 (愛)

### 花咲球技場

- C 緑が丘 4 - 0 (1 - 0) 明星 豊田, 宮下, 佐藤 (緑)
- A 啓北 4 - 0 (1 - 0) 東光 藤原, 山内, 茂木 (啓)
- C 広陵 3 - 2 (1 - 0) 永山 富樫, 田中 (広) 志摩 (永)
- A 永山南 2 - 0 (1 - 0) 美瑛 高橋佑, 大屋 (永)



## 神居東が第3ステージまでを制覇。全道大会へ。

### 第4回旭川地区U-148人制サッカー大会

第4回旭川地区U-148人制サッカー大会は8月26日に開幕、9月24日の第3ステージを終えて神居東中学校が1位を獲得全道大会への出場権を得ました。

### 第1ステージ 8月26日(日) 神居東中学校

11人制と比べ、好守の切り替えが早く、シンプルにシュートに持っていく場面が多く白熱した試合が繰り広げられました。神居東が接戦をものにし、第1ステージを3戦全勝の首位で終えました。また、上川は6人ながらひたむきにボールを追いかけ、最後まで試合をあきらめない姿勢は素晴らしいものでありました。

- 神居東 3 - 2 (3 - 1) パステーク 阿部, 三橋 (神) 月岡 (パ)
- 港南 12 - 0 (6 - 0) 上川 植松正, 土田, 植松大, 大石 (港)
- 神居東 2 - 1 (1 - 0) 港南 三橋 (神) 土田 (港)
- パステーク 9 - 0 (6 - 0) 上川 月岡, 黒田, 大家, 佐藤 (パ)
- 神居東 9 - 0 (6 - 0) 上川 加藤, 三橋, 竹澤, 村中, 野中 (神)
- パステーク 2 - 0 (1 - 0) 港南 月岡 (パ) 渡邊 (港)

### 第2ステージ 9月17日(月) 留萌浜中運動公園

第2ステージは留萌浜中運動公園で行われました。第1ステージ1位の神居東ですが、この日はパステークと港南に連敗し2位に後退しました。変わって1位に上がったのはパステークです。パステークは月岡が大活躍。2試合連続のハットトリックを決めました。パステークと港南の対戦は、前半パステークが押し気味にプレーするが得点を奪えません。26分港南は裏へ出たボールを土田が決めて先制。しかし、パステークも直後にゴール前の混戦から菊地が押し込んで同点に。その後、両チームともチャンスを作るが、得点できずにドロウに終わりました。

- 港南 7 - 0 (2 - 0) 上川 土田, 大石, 植松大, 植松正 (港)
- パステーク 4 - 0 (1 - 0) 神居東 菊地, 月岡 (パ)
- 港南 5 - 1 (3 - 0) 神居東 土田, 植松正, 植松大, 阿部 (港) 阿部 (神)
- パステーク 5 - 0 (3 - 0) 上川 O.G, 月岡, 頼富 (パ)
- パステーク 1 - 1 (0 - 0) 港南 菊地 (パ) 土田 (港)
- 神居東 8 - 0 (4 - 0) 上川 加藤, 三橋, 中鉢, 石持, 阿部, 斉藤 (神)

### 第3ステージ 9月24日(月) 神居東中学校

- 神居東 8 - 0 (6 - 0) 上川 廣瀬, 三橋, 鷺見, 加藤, 斉藤 (神)
- パステーク 1 - 1 (1 - 1) 港南 佐藤 (パ) 土田 (港)
- 港南 9 - 0 (5 - 0) 上川 土田, 植松正, 大石 (港)
- 神居東 6 - 2 (3 - 1) パステーク 鷺見, 阿部, 三橋, 加藤 (神) 月岡 (パ)
- パステーク 3 - 1 (0 - 1) 上川 菊地, 月岡, 鷺見 (パ) 高畑 (上)
- 港南 2 - 1 (1 - 1) 神居東 土田, 植松正 (港) 三橋 (神)

3チームに全道のチャンスがあった第3ステージ。パステークと港南の試合は4分にパステーク佐藤がFKを直接決めます。対する港南も土田が鮮やかなボレーを決め、一進一退のままドロウに終わりました。前ステージで2位に後退した神居東ですが、第3ステージでは再び勢いにのります。三橋のハットトリックの活躍で上川に大勝した後のパステーク戦。立ち上がり1分に鷺見の得点で先制した神居東が、そのまま勢いにのり追加点を奪います。月岡の2点でパステークも必死に追い上げますが、勢いにのる神居東が勝利し、全道大会の出場権を得ました。